

「令和5年度 地域支援センターささっこ 特別支援教育研修セミナー」を開催しました。



8月1日(火)に「令和5年度 地域支援センターささっこ主催 特別支援教育研修セミナー」を開催いたしました。講師の宮城学院女子大学 教授、梅田 真理先生は、特別支援教育の中でも発達障がいを中心に、通常の学級や通級指導教室などでの気づきやアセスメント、指導内容や指導方法などについて研究されており、「特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の在り方について～発達障がいを中心に～」の演題で御講演をいただきました。

梅田先生は、発達障がいとは、一人一人の特徴の延長線上にある障がいというお考えをもとに、『文字がうまく書けない』子どもの事例などを交えながら、具体的な指導・支援方法、学級での配慮事項、関係機関との連携などについて、分かりやすく御講演くださりました。そして、私たち教員にとっては、明日から「これならできるかも。」「これをやってみよう。」と前向きになれるような活力となる御講演でした。

御講演後のトークセッションでは、梅田先生からのアドバイスをいただくことと多くの先生方からの御質問を受け、予定していた時間をあっという間に過ぎてしまうほどの大盛況でした。皆さん、それぞれ担当されているお子さんを思い質問されており、梅田先生にもこれまでの経験をもとに丁寧にお答えいただきました。

梅田先生は、『みんなが輝くために』という著書を発行されており、ある小学校の通級指導教室を舞台に、学習障がいなどの発達障がいのある子どもたちが抱える学校生活や日常生活での困りごと、指導方法などをマンガでわかりやすく紹介されています。今回、残念ながら御講演を聞き逃した方や御講演を聞かれてもっと先生のお話を伺いたいという方も、心の支えとなる一冊となっておりますので、ぜひ、この機会にご一読いただければと思います。

梅田 真理先生による御講演の様子



外部・オンラインでの参加者は、幼・小・中・高等学校の校長、養護教諭、教諭、保育士など19名の方にご参加いただきました。トークセッションでは様々な事例にアドバイスをいただきました。



全4巻。マンガでかかれており、読みやすいです。

本校教職員は各職員室に分かれて、リモートで聴講しました。

